

■喜多六平太(能心) 能楽師。苦心の末、独自の芸で喜多流を再興、震災や戦災ごとに舞台を再建し、多くの逸材を育てた。
きたるっぺいた 東京で、旧幕臣宇都野鶴五郎の次男に生まれる。母は12世宗家喜多六平太能静の三女まつ
佐賀の乱・・・1874=

琉球処分・・・1879= 5歳：_喜多家の養子となり、

明治14年政変1881= 7歳：_12世喜多六平太から免許皆伝を受けていた旧津藩主藤堂高潔伯爵から能を習い、
新体詩抄・・・1882= 8歳：_華族能で高潔がシテを演じる「鞍馬天狗」の子方として初舞台。

岩倉具視没・・・1883= 9歳：

秩父事件・・・1884=10歳：_宗家を相続、家元継承披露能を催し、「鷲」で初シテを舞う。

内閣発足・・・1885=11歳：_「石橋」を抜く。

_幼時は喜多流が極度に衰微した時期で、師匠運に恵まれず、

_分家や多くの弟子家に師事、

帝国憲法発布1889=15歳：

_苦心のすえ独自の芸を確立し、衰微していた喜多流を復興し隆盛に導き、

大本教・・・1892=18歳：

郡司千島探検1893=19歳：_*飯田町に喜多舞台を建設して、

日清戦争始・・・1894=20歳：_六平太(能心)を襲名し、披露能で「三輪」の神遊を勤める。

日清戦争終・・・1895=21歳：_囲碁名家養女林文子と結婚、

力強い謡と型による絢爛として変幻自在の演技、曲ごとに内容把握を示す理知的な芸風で知られた。

田中正造直訴1901=27歳：

実子ができなかったため、

日露戦争終・・・1905=31歳：_後藤真平の三男を養子に迎える。

アヲキ創刊・・・1908=34歳：_行啓能に烏頭を舞い、英照皇太后から激賞される。

韓国併合・・・1910=36歳：

明治天皇没・・・1912=38歳：

ベル仁条約・・・1919=45歳：

原敬首相暗殺1921=47歳：

関東大震災・・・1923=49歳：_震災で自宅と喜多舞台が焼失し、装束や伝書類の一切を失うが、

金融恐慌・・・1927=53歳：_*浅野侯爵別邸能舞台の寄贈を受けて、四谷に喜多能楽堂を建設、
共産党事件・・・1928=54歳：

満州事変・・・1931=57歳：_宗家継承50年祝賀能を開催し、「安宅」「石橋」を舞う。

芥川直木賞始1935=61歳：_建流350年記念能で「道成寺」を演じる。

日中戦争始・・・1937=63歳：

日米開戦・・・1941=67歳：

創価学会検挙1943=69歳：_設立委員長として社団法人能楽協会を発足させる。

敗戦・・・1945=71歳：_戦災で再び喜多能楽堂を焼失するが、染井能楽堂や水道橋能楽堂で活動を続け、

新憲法公布・・・1946=72歳：

新憲法施行・・・1947=73歳：_芸術院会員となり、能楽協会理事長に就任。

独立回復・・・1951=77歳：_喜寿の記念能に「鷲」をつとめ、

メデー事件・・・1952=78歳：_著書に「六平太芸談」がある。

TV放送始・・・1953=79歳：_文化勲章受章し、文化功労者にも選ばれる。

自衛隊発足・・・1954=80歳：_祝賀能で「翁白式」を勤める。

55年体制始・・・1955=81歳：_*目黒に喜多能楽堂を竣工、記念能で「翁」「羽衣」を舞い、重要無形文化財保持者(人間国宝)第一号に認定。

なべ底不況・・・1957=83歳：_重要無形文化財保持の能楽師を会員とする日本能楽会を結成し会長。

インスタンマン・・・1958=84歳：_最後の能「鉄輪」に続き、

TV宇宙中継始1963=89歳：_*仕舞「天鼓」を最後に舞台を引退。最後まで後進へのきびしい指導と助言を行い、後継者に逸材が多い。

ト・ル・ヨック・・・1971=97歳：_没した。

「この人どんな人」,「没年日本史人物事典」,平凡社百科事典,